

赤羽文化センター展示室にて



# 北区史を考える会

Association of Study on History of Kita-City in Tokyo

会報  
第153号

発行 北区史を考える会

〒114-8501 東京都北区赤羽1-2-1

TEL 03-3811-1111

FAX 03-3811-1111

報告

## 第40回赤羽文化センターまつり

山田 美登里

今年の夏も大変厳しく、暦の上ではすっかり秋の気配に包まれる季節になってもまだ夏が時々、居座ることがありました。

その中で、10月19日(土)・20日(日)に「第40回赤羽文化センターまつり」が開催されました。私共、「北区史を考える会」が展示発表した第10会場は他に「自分史を書く会」(俳句会・交歓)「風を紡ぐ会」(経済同好会)が参加しました。昨年、参加の北区立いきがい活動センター(きらりあ北)は、参加がありませんでした。私共の展示内容は、北区浮間界わいを北区コミュニティバス「Kバス」とウォーキングで散策しようというのがテーマでした。写真展示は「観音寺・傘屋庚申堂・北向地藏堂・氷川神社・浮間ヶ原桜草園場など」9月に訪れた時の物を掲示しました。来場者の中には行ったことがあるという方やこれから行ってみたいという方がパフレットや時刻表を手にとって各々、楽しんでる様子で

した。アクセスとしてKバスは赤羽駅西口のイトーヨーカドー前の乗り場から乗車し「浮間五丁目交差点」で下車しましたが、他にJR埼京線の利用も可能です。来年の桜草の見頃はもちろん、いつもの散歩コースに加え少し足をのばしてみたいかがでしょうか。

他の展示会場も例年通りの力作に驚いたり、感動したりしました。他にも絵画・書道・写真・工芸・和裁・パッチワークなど時には他の方の趣味に向き合うのも文化祭ならではの良いところかなと感じました。又、お茶席にも入席しまして静かなひと時を同席の方々と過ごすことが出来ました。最近立礼式が多いので気楽に寄せて頂いた次第です。是非一度お越し下さい。お勧めします。

実演会場は実演される方も鑑賞される方も熱気を帯びていてその雰囲気伝わってきました。皆さん一年間の練習の成果を短い時間に凝縮されている様でした。コー

ラス・カラオケ・フラダンス・日本舞踊・琉球舞踊・太極拳などなど多趣多才です。

センターまつりも2日間にわたっての開催が終了の時刻がせまる頃、同じ会場の団体の「自分史を書く会」の方からお話がありまして今年のセンターまつりをもって展示発表を終わりにしたいとの申し出がありました。突然のお話に驚きと一抹の寂しさを感じ何とも言えない思いでした。毎年、お会いするのはセンターまつりの準備を含めて3日間だけでしたが、いつの間にか今風に言うとは絆ができていたのかとしみじみ感じました。会場の担当者として何かお礼や感謝を皆さんへお伝えしたところ少しづつ皆さんから拍手とお言葉が発せられました。時間にしましたが忘れられない大切な一瞬となりました。

又、お元気で  
お会いできます様に……。

